

■ 販売店様・加工店様へのお願い

絵表示	意味
⚠ 注意	取り扱いを誤ると、使用者が障害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
🙏 お願い	「必ず行なっていただく事」を示しています。

- ⚠ 注意 ・本製品は常に湿気のある場所へのご使用は避けてください。
- ⚠ 注意 ・施工時、雨がかけられない様にご注意ください。

- ⚠ 注意 ・本製品の部分の面だけが直射日光に当たる様な場所に置かないでください。
- ⚠ 注意 ・取付の前に必ず部品の有無、数量等を確認してください。
- 🙏 お願い ・カウンターの切断にはチップソー、又は樹脂板用手ノコをご使用ください。
- 🙏 お願い ・加工の際は、化粧面のひび割れ・欠けに十分注意してください。

■ 規格寸法・梱包内容

※ 表中製品記号の□部には色記号が入ります。D: ダークオーク; M: ミディアムオーク; L: ライトオーク

タイプ	長さ	出 巾		姿 図	梱 包 内 容		
		450	600		カウンター	木口材	取付説明書
角 型	1800	製品記号 □IBTKA18	製品記号 □IBTKB18		 1枚	 40x 450 600 4枚	MI-1082 1枚
	3000	製品記号 □IBTKA30	製品記号 □IBTKB30			 40x 450 600 6枚	
ポ ー ス ト フ ォ ー ム 型	1800	製品記号 □IBTPA18	製品記号 □IBTPB18		 1枚	 40x 450 600 4枚	
	3000	製品記号 □IBTPA30	製品記号 □IBTPB30			 40x 450 600 6枚	

■ 加工の方法

① 加工前の準備

下記の工具と部品を用意してから次の手順に従い、加工してください。

- ・丸ノコ又は、樹脂板用手ノコ
- ・カッター
- ・ヤスリ又は、サンドペーパー
- ・ドリル (φ6~12)
- ・スケール、ノギス、指金等
- ・ゴム系接着剤

🙏 お願い

- ・丸ノコ使用の場合、刃は必ずチップソーを使用してください。
- ・丸ノコ使用の場合、必ず框の段差と同じくらい厚さの当て板を用意してください。
(※本製品の場合、段差は18.8mmですので、19mmの厚さの当て板をご使用してください。)

(ポストフォーム型)

(角型)

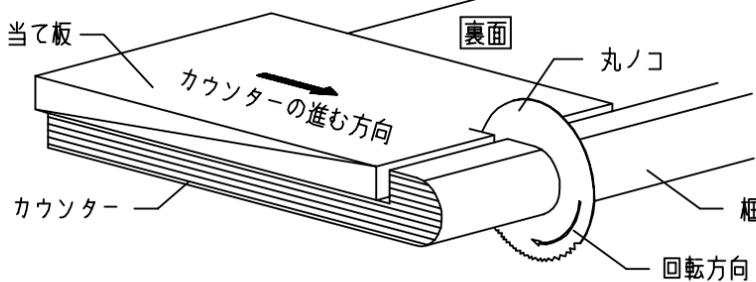
(カウンターを裏返しにし、当て板を当てます)

② カウンターの切断

框側からカウンターを切断してください。

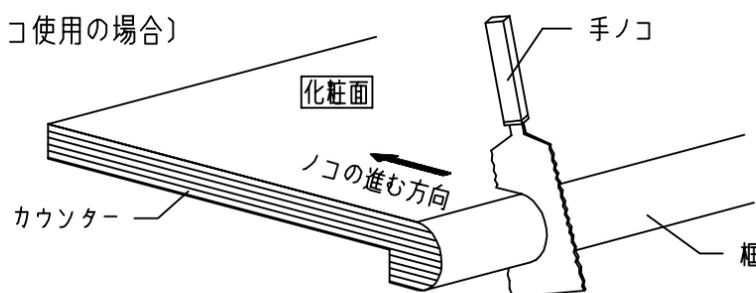
- ⚠ 注意
- ・カウンターの化粧面は硬い表面材を使用しておりますので切断の際表面材が欠けない様に注意してください。
 - ・木工用のこぎりを使用すると、表面材が硬いため刃が切れなくなります。

(丸ノコ使用の場合)



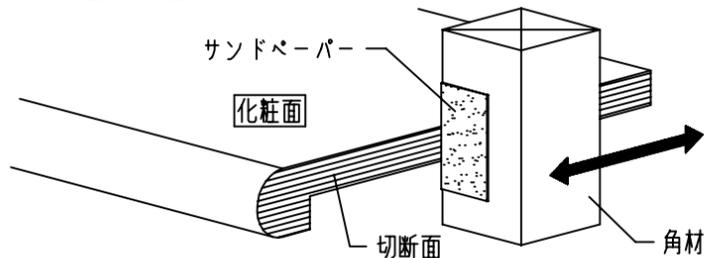
- ・カウンターを裏返しにし、当て板を当てます。
- ・刃の回転方向は化粧面から裏面に向けて切断してください。

(手ノコ使用の場合)



- ・樹脂板用手ノコを使用し化粧面から裏面に向けて切断してください。

③ 切断面の処理

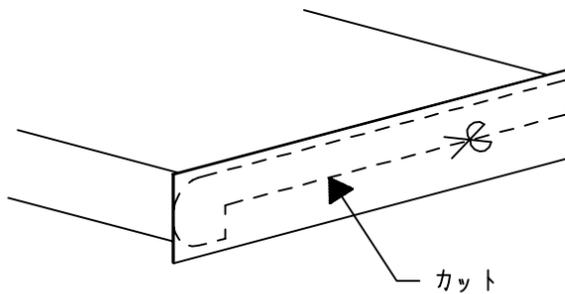
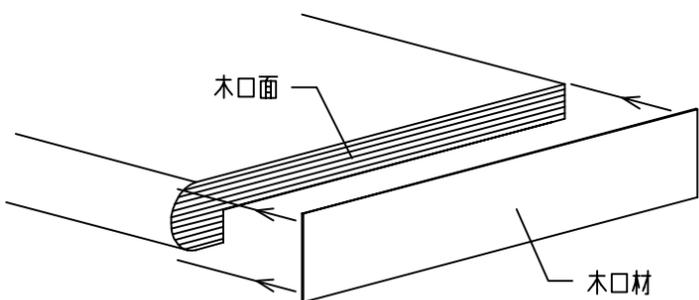


切断が終わったあと、切断面が荒れますので角材にサンドペーパーを巻いて、平滑に仕上げてください。

お願い ・サンドペーパーをそのまま使用すると切断面が丸くなることがありますので、必ず角材等にサンドペーパーを巻き付けて使用してください。

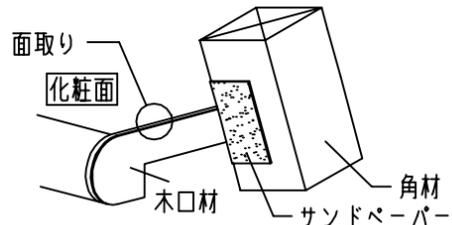
④ 木口材の貼付

木口剤を貼り付ける前に木口面が平滑であることを確認し、ゴミなど異物を拭き取ってください。

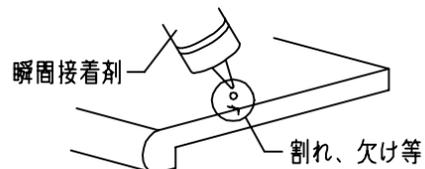


木口面と木口材の両方に接着剤を付けて貼ってください。
(接着剤は別売りの接着剤AINE、又は市販のゴム系接着剤を使用してください。)

接着が終わったら、木口面の形状に合わせて木口材をカットしてください。



やすりやサンドペーパー等で、木口貼り面を軽く面取りします。



小さな割れや欠けが残る場合は、瞬間接着剤で埋めてください。

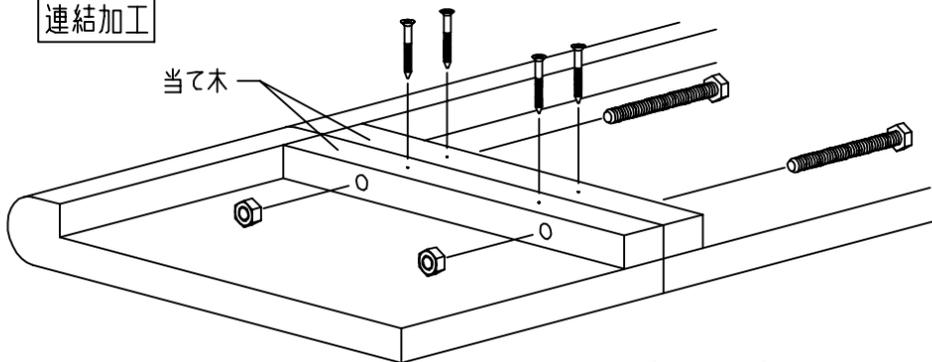
角加工

角のできる加工の場合は、先に角の部分にφ6~12mmの穴をあけてから切断してください。

注意 穴をあけずに切断すると、化粧面が割れる恐れがあります。



連結加工

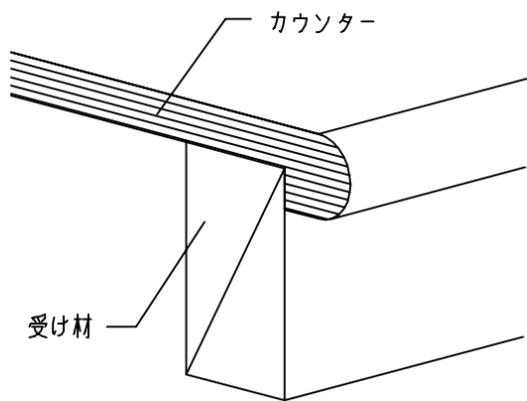


- ・ 前もって当て木に締付けボルトの穴をあけます。
- ・ 接着剤と釘又は、木ネジで当て木をカウンターの裏面に取付けます。
(当て木、釘又木ネジ、締付けボルト、接着剤は現地で調達してください)
- ・ カウンター連結部に接着剤を塗布し、締付けボルトでしっかり固定してください。

お願い その他の連結方法は様々ですが、必ず、カウンター同士を引き寄せる様に連結してください。

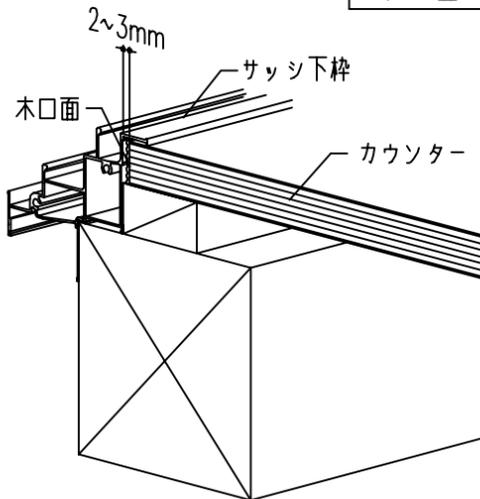
■ 施工上のご注意

本製品を別用途でご使用の場合



本製品をベンチや机等出窓カウンター以外に利用する場合は、必ず裏面に受け材等でしっかり補強してください。

サッシ面に接する場合



結露が発生しやすい場所のサッシに、木口面が接する場合があります。その時、必ず木口面に発水剤(市販の変成シリコン)を塗布してからサッシに取付けてください。又、必要に応じてサッシ面との間に2~3mmをあけてシーリングしてください。

■ 補修

- ・ 化粧面の木目柄に小さな傷が付いた場合、補修クレヨン(別売)で着色してください。
- ・ 割れがある場合は、市販の瞬間接着剤でわれを埋め、補修クレヨン(別売)で着色してください。